

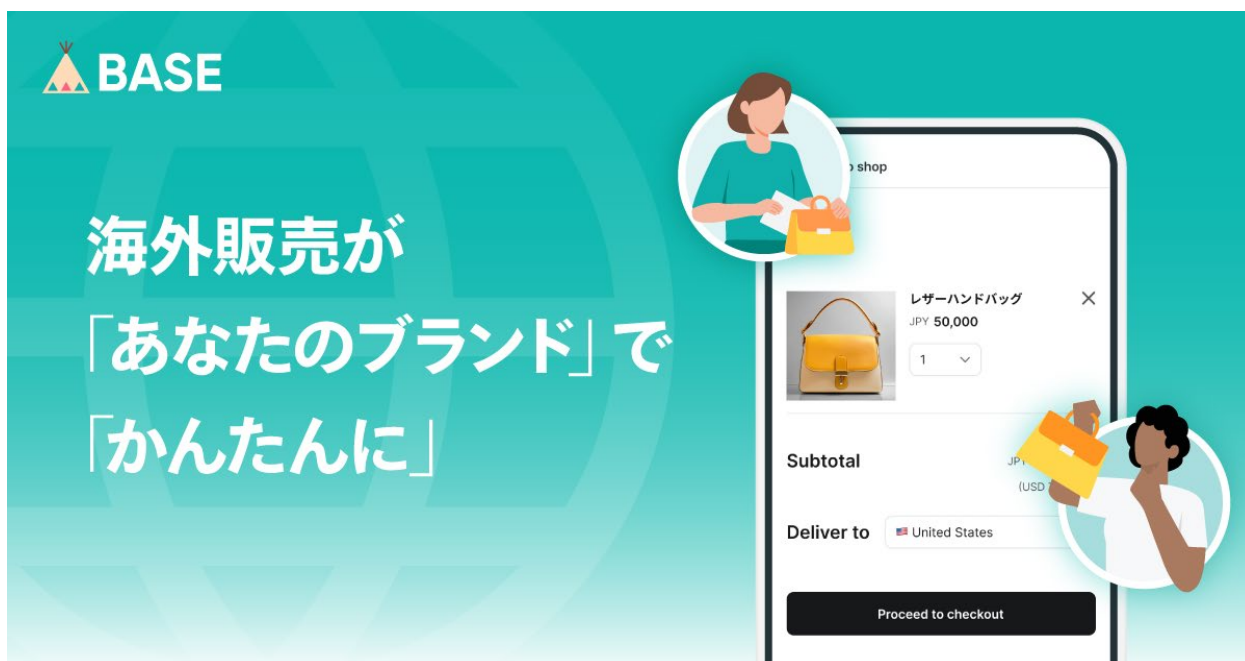
2025 年 12 月 10 日

各 位

会社名 BASE 株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 鶴岡 裕太
(コード番号:4477 東証グロース)
問合わせ先 取締役上級執行役員 CFO 原田 健
TEL. 03-6441-2075

「BASE」が新機能「かんたん海外販売」を 2026 年 1 月に提供開始

BASE 株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役 CEO：鶴岡 裕太 以下 BASE）が運営するネットショップ作成サービス「BASE（ベース）」は、誰でもかんたんに商品を海外に販売できる新機能「かんたん海外販売」を、2026 年 1 月 14 日（水）より提供開始することをお知らせします。



■ 「かんたん海外販売」とは

「かんたん海外販売」は、利用エントリーするだけで誰でもかんたんに商品を海外に販売できる機能です。「BASE」だから実現できる 2 つの特徴で、個人・スモールチームの海外販売への挑戦を後押しし、「ブランド」の世界観をそのままに、海外への販路拡大に貢献します。

特徴 1：越境 EC の煩雑な作業負担ゼロ！

「かんたん海外販売」では、BASE の子会社で、越境 EC の国内代行事業を手がける want. jp 株式会

社の「want. jp」とオペレーション連携しているため、海外販売に向けた開発や運用の体制をショップ側が構築する必要がありません。また、海外販売をはじめる初期費用や固定費がかかりません。

「かんたん海外販売」が提供する海外専用カートを通じて海外のお客様から商品が購入されると、国内販売で設定されている金額（送料込）で、「want. jp」が当該商品を国内にて代理購入します。ショップには国内配送と同じ要領で「want. jp」の国内倉庫に商品を発送していただきます。倉庫に届いた商品は「want. jp」の越境 EC 専門スタッフが再梱包して海外配送手配しますので、ショップは「海外用の送り状や通関書類の作成」「配送に関する多国語での問い合わせ」「返品・返金対応」「国別の海外送料調査」「都度変更する規制への対応」など、海外に商品を販売する上で必要となる複雑で専門的な作業負担は発生しません。



特徴 2：海外顧客のカゴ落ちを防ぐ！新たな売上に貢献する新しいカートの仕組み

「かんたん海外販売」では、海外からのアクセスを判定して海外専用カートを自動表示します。また AI により、配送先の国・地域に応じた商品の販売可否判定、海外送料の自動料金算出を実現しており、海外顧客が利用できる決済手段を提供しています。

従来の越境 EC では、商品購入時に外部のショッピングモールへ遷移するケースや、海外送料が購入時に確定しないケースが多くあり、購入導線の分断や不明瞭さから購入が途切れ、ショップにとって売上機会を逃しやすい課題がありました。

「かんたん海外販売」ではこれまで越境 EC で課題となっていた購入導線の分断や送料の不明瞭さを解消し、購入者にシームレスな購入体験を提供することで、ショップの「カゴ落ち」の要因を軽減し、販路拡大や売上向上を支援します。

なお、購入がひとつのカート内で完結する仕組みを実装した越境 EC 機能を提供するのは、ネットショップ開設サービスとしては「BASE」が国内初となります（当社調べ）。

■「かんたん海外販売」提供の背景

世界の越境 EC の市場規模は拡大を続けており、経済産業省の推計では、2024 年の 1.01 兆 US ドルから 2034 年には 6.72 兆 US ドルにまで拡大し、2025 年から 2034 年の年平均成長率は約 23.1%であると報告されています（※1）。また、「BASE」でもショップの海外販売の状況は、2019 年から 2024 年の 5 年間で注文金額が約 15 倍に増加しております（※2）。

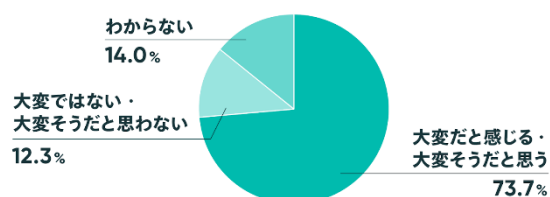
<「BASE」利用ショップにおける海外販売の課題とニーズ>

こうした需要があるにもかかわらず、「BASE」をご利用のショップを対象に 2025 年 10 月に実施したアンケート調査では、海外へのオンライン販売について「大変だと感じる・大変そうだと思う」方が 7 割以上で、多くのショップが海外販売にハードルを感じている状況が明らかになりました。特に、「国際配送方法の選定や発送手続き」「トラブル時の返品・返金対応」「関税・税金などの手続き対応」「国別の配送コストの調整や送料設定」といった点を課題として挙げる回答が多く、実際の運用面での負担を不安に感じる声が目立ちました。

一方で、これらの課題が解消されることで海外販売に取り組みたいと考えるショップも多く、「ネットショップから海外にかんたんに販売できる機能がある場合、利用して販売したいと思いますか？」という設問では、9 割のショップが「利用して販売してみたい」と回答しています。（※3）

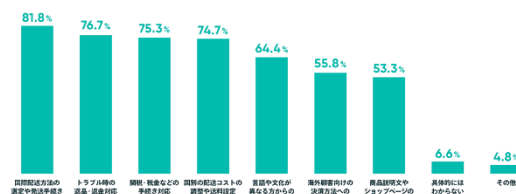
「BASE」では、こうした背景から、海外販売のハードルを解消する「かんたん海外販売」を提供するに至りました。日々の運営に忙しいショップが、追加の負担を抱えずに新しい販売方法へ踏み出せるよう、実務面の手間を軽減し、安心して海外のお客様へ商品を届けられる環境づくりを進めてまいります。

海外へのオンライン販売について、対応が大変だと感じる、または大変そうだと思いますか？



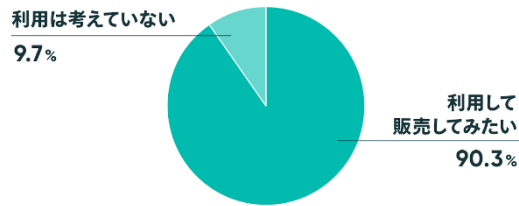
2025 年 10 月 BASE 調査（n = 1083 / 単一回答）

海外へのオンライン販売について、具体的にどのような業務で対応が大変だと感じる、または大変そうだと思いますか？



※「海外へのオンライン販売で対応が大変だと感じる・大変そうだと思う」と回答した人
2025 年 10 月 BASE 調査（n = 798 / 複数回答）

ネットショップから海外に簡単に販売できる機能がある場合、
利用して販売したいと思いますか？



※「海外へのオンライン販売を実施している・興味がある」と回答した人
2025 年 10 月 BASE 調査 (n = 743 / 単一回答)

(※1) 経済産業省「令和 6 年度デジタル取引環境整備事業（電子商取引に関する市場調査）」

<https://www.meti.go.jp/press/2025/08/20250826005/20250826005-a.pdf>

(※2) 「BASE」をご利用の全ショップを対象に、購入者情報あるいは発送先情報が海外住所である注文の注文金額合計値で算出。

(※3) 「BASE オーナーズ調査 2025」＜海外販売について＞より

https://binc.jp/press-room/news/press-release/pr_20251126

■ 「かんたん海外販売」概要

提供開始日： 2026 年 1 月 14 日（水）

特設サイト： <https://easy-overseas-sales-lp.thebase.com>

対 象： 「BASE」をご利用のネットショップ

機能利用料： 海外で商品が売れた時のみ決済金額の 5%（※4）

（※4）決済金額には、国内倉庫への送料が含まれています。なお、「BASE」ご利用プランに応じた手数料が別途発生します。

■ 「BASE」× 「want.jp」の事業連携で生まれた「BASE」だからできる越境 EC 機能

「かんたん海外販売」は、BASE の子会社である want.jp 株式会社が提供する越境 EC 事業

「want.jp」と連携して開発・提供する機能です。「want.jp」が国内代行事業者として海外販売に必要なオペレーションを担うことで、ショップは負担なく、商品を海外のお客様に販売できるようになります。また、「かんたん海外販売」の海外専用カートは、「want.jp」がこれまで蓄積してきた海外販売の実績データと「BASE」に登録された商品データ等を統合して AI に組み込むことで実現しています。

「BASE」は、引き続き、ショップオーナーが世界中に販路を拡大し、多くのお客様に商品をお届け

できるよう、よりかんたんで負担なく行える越境 EC の機能強化に取り組んでまいります。

なお、新機能の提供開始は 2026 年 1 月を予定しており、本件による当社の 2025 年 12 月期の連結業績への影響はございません。

また、来期以降の業績への影響につきましては精査を進めております。

以上